

風立ちぬ

風の街の中学校の窓から

庄内町立立川中学校
学校だより
2015. 5. 22

文責：校長 石崎幸宏

知徳意体（つよく・あたたかく・かしこく）の示された**学校教育目標**を受けた本校のめざす「**学校像**」、「**生徒像**」をお知らせします。

また、学習指導部と生活指導部から示されている日常的に意識して生徒の誰もがしっかりと守り、取り組む「**具体的強化事項（目標）**」は次のようになります。

○学校像 「勢いと潤いと知恵のある学校」

- ①勢いのある学校（つよく）
- ②潤いのある学校（あたたかく）
- ③知恵のある学校（かしこく）

○生徒像 「豊かな感性と優れた知性をもち、たくましく生きる生徒」

- ①たくましい生徒（つよく）
 - 自ら心と体をきたえる生徒
 - いのちの大切さがわかる生徒
- ②思いやりのある生徒（あたたかく）
 - 相手を理解し、励まし合いがんばる生徒
 - 関わり方を大切にし、思いやりのある生徒
- ③伸びる生徒（かしこく）
 - 基礎学力を備え、更に意欲的に学ぶ生徒
 - 堂々と自己実現できる生徒

○具体的強化事項

学習指導：大きな返事と語尾まではっきりと

- 生活指導：①いじめ発生0（ゼロ）
②開始・終了時刻の厳守

昨年度、生徒や本校教職員と共にいつでもどこでも意識し大事にしてきたことがあります。特に大事にしてきたことは、

- ①「校訓」である「文武両道」「為せば成る」
- ②「学校教育目標（つよく かしこく あたたかく）」
- ③「学校像（勢いのある 潤いのある 知恵のある）」
- ④「生徒が主役」「一人一人のよさが輝く」ということ
- ⑤「立川中の歴史は生徒会の歴史そのもの」ということ
- ⑥「生徒会スローガン（昨年度は『つながり』内・外）」です。

授業の時間は学校生活の約7割を占めています。昨年度大事にしてきたことを授業の中でも一層意識し、学力向上や自信、知徳意体のバランスのとれた成長、より誇れる学校につなげる等など意義あるものにしたと考え、今年度から次のような「**授業像**」を掲げております。

○授業像（教員の視点からみた表現となっています。）

- (1) 授業の場で生徒に**居場所**をつくる。
- (2) **わかる・できる・楽しい**授業を行い、**主体的な学習態度**を養う。
- (3) **共に学び合うことの意義**と大切さを**実感**させる。
- (4) **言語活動**を充実させ、**言語力**を育てる。
(思考・判断と表現の**一体化**)
- (5) **学ぶことの意義**を理解させ、家庭での**学習習慣**を確立させる。

今年度も牛乳パックやエコキャップ回収へのご協力をよろしく
お願いいたします。

昨年度ご協力いただきました牛乳パックは1,610kg、エコキャップは31,207個でした。今年度も牛乳パックは、写真のようにたくさんのご協力をいただいております。



集められた牛乳パック↑

○雑巾を寄贈いただき、ありがとうございます。

余目地区にある「ひまわり園」の皆さんが作られた雑巾をたくさんいただきました。学校の清掃活動で大切に使用させていただきます。

学校へのご支援・ご協力

本当にありがとうございます。